

2026年7月21日

常磐北幹線・常磐南幹線・新地アクセス線の使用開始について
～電力の広域的取引拡大に向け東北東京間連系線の2ルート化へ～

当社が進めてきた、宮城丸森開閉所（宮城県丸森町）に常磐北幹線および常磐南幹線を接続する「常磐幹線宮城丸森開閉所引込工事」ならびに新地アクセス線を接続する「新地アクセス線宮城丸森開閉所引込工事」（以下「両工事」）が完了いたしました。これに伴い、50万ボルト送電線である常磐北幹線、常磐南幹線および新地アクセス線の3線路について、2026年7月19日より2回線での使用を開始いたしました（[1回線による一部使用開始については、2026年5月8日にお知らせ済み](#)）。

両工事は、東北東京間連系線の2ルート化工事を構成する一つであり、電力の広域的取引の拡大や再生可能エネルギーの導入拡大を目的として、電力広域的運営推進機関が策定した広域系統整備計画に基づき、当社が事業実施主体となって2024年から送電線の建設を進めてきたものです（工事着工については、[常磐北幹線・常磐南幹線は2024年6月3日、新地アクセス線は2024年9月2日にお知らせ済み](#)）。

また、東北東京間連系線の2ルート化により、大規模災害時における東北エリアと東京エリア間での融通電力量が拡大することなどから、両工事は電力の安定供給にも寄与するものです。

当社は、2027年11月の東北東京間連系線に係る全設備の使用開始に向け、引き続き、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策や土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施し、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

両工事の概要は、以下のとおりです。

工事件名	常磐幹線 宮城丸森開閉所引込工事		新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込工事
工事区間	常磐北幹線 No. 153 ～ 宮城丸森開閉所	常磐南幹線 No. 2 ～ 宮城丸森開閉所	新地アクセス線 No. 49 ～ 宮城丸森開閉所
こう長／鉄塔基数	0.7km／2基	0.4km／1基	0.9km／3基
電圧／回線数	50万ボルト／2回線		
工事開始	2024年6月3日		2024年9月2日
使用開始	2026年7月19日		

以 上

（別紙）東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

(別紙)

東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

1. 整備計画

工事件名	設備概要	着 工 ^{※1}	使用開始
相馬双葉幹線 接続変更	500kV 16km	2022 年 6 月	2026 年 6 月
常磐幹線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024 年 6 月	2026 年 7 月 ^{※2}
新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024 年 9 月	2026 年 7 月 ^{※2}
宮城丸森開閉所 新設	500kV 10 回線	2022 年 10 月	2027 年 11 月 ^{※2}
宮城丸森幹線 新設	500kV 79km	2022 年 9 月	2027 年 11 月
宮城中央変電所 500kV 引出	500kV 2 回線	2024 年 12 月	2027 年 11 月
丸森いわき幹線 新設	500kV 64km	2024 年 4 月	2027 年 11 月

※1 電気事業法（第48条1項）に基づく工事計画届出書へ記載する着工年月。

※2 2026年5月8日一部使用開始。

2. 送電系統図

